

藤沢市災害復興基金条例の制定について
藤沢市災害復興基金条例を次のように定める。

2 0 1 5 年（平成 2 7 年）2 月 1 6 日提出

藤沢市長

鈴 木 恒 夫

藤沢市災害復興基金条例

（目的及び設置）

第 1 条 この市に大規模かつ重大な災害が発生した場合における市民生活の復興及び災害からの復旧を迅速かつ円滑に進めるため，地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 1 条第 1 項の規定に基づき，藤沢市災害復興基金（以下「基金」という。）を設置する。

（積立額）

第 2 条 基金として積み立てる額は，一般会計歳入歳出予算の定めるところによる。

（積立て）

第 3 条 毎年度基金として積み立てる額は，次の各号に掲げるものの合計額とし，一般会計歳入歳出予算に計上して基金に編入するものとする。

（1）寄付金

（2）市の資金

（3）基金の運用から生ずる収益金

（基金の管理）

第 4 条 基金に属する現金は，金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

（運用収益の処理）

第 5 条 基金の運用から生ずる収益は，一般会計歳入歳出予算に計上して，基金に編入するものとする。

(処分)

第 6 条 基金は、第 1 条に掲げる目的の費用に充てる場合に限り、これを処分することができる。

(委任)

第 7 条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成 2 7 年 4 月 1 日から施行する。

提案理由

この条例を提出したのは、大規模かつ重大な災害が発生した場合における市民生活の復興及び災害からの復旧を迅速かつ円滑に推進するために必要な財源を確保するため、基金を設置する必要による。